

令和2年度第1回仙台市農業委員候補者選定委員会 議事概要

日 時 令和2年10月26日（月）10：00～11：20
場 所 青葉区役所4階第2会議室
出席委員 5名：伊藤 房雄、菊地 利裕、庄子 幸子、高野 秀策、丸山 水穂（敬称略）
事務局 経済局農林部農政企画課
内 容 1. 開会
2. 挨拶
3. 議事
4. その他（事務連絡）
5. 閉会

要旨

1. 委員会の開催について

全委員5名の出席により、「仙台市農業委員候補者選定委員会設置要綱」（以下「要綱」）第6条第2項の規定による定足数（過半数）を満たすことを確認。

2. 委員長の選任について

要綱第5条の規定に基づき、委員の互選により高野 秀策委員を委員長として選任。

3. 議事録署名委員の選任について

伊藤 房雄委員を議事概要署名人として選任。

4. 議事

（1）委員会の公開・非公開等について

審議事項に関する情報が、仙台市情報公開条例第7条第2号及び第5号の規定に該当すると判断されることから、会議を「非公開」とし、議事録は「議事概要」の形で公表することを決定した。

（2）仙台市農業委員会委員募集要項（案）について

事務局より、仙台市農業委員会委員募集要項（案）について説明。

委員からの質疑及び事務局からの回答は以下のとおり。

問 「農業委員会の所掌事務に属する事項に関し利害関係を有しない者」（以下「利害関係を有しない者」）とは具体的にどのような者か。

答 農業に従事していない弁護士、会計士、町内会役員及び学識経験者等が想定される。

仙台市農業委員会委員募集要項（案）については原案どおり決定。

(3) 仙台市農業委員候補者選定委員会の選定手順及び評価手順（案）について事務局より、仙台市農業委員候補者選定委員会の選定手順及び評価手順（案）について説明。委員からの質疑及び事務局からの回答は以下のとおり。

問 人物評価を重視することとし、基礎評価と人物評価の配分を現在の各 50 点から、推薦に係る配点を調整することで 45 点：55 点に変更してはどうか。

答 その方向で検討する。

問 応募者（被推薦者）（以下「応募者等」）の記述事項に、抱負・目標に関しての過去 3 年間の実績及び成果を追加してはどうか。

答 農業委員未経験者からの応募等も想定され、また、実績等は応募者等が記載する自身の経歴等から推察することができると考えられることから、原案のとおりとしたものである。

問 応募者等の抱負・目標に係る記述事項のテーマ例として、有害鳥獣を挙げてはどうか。

答 有害鳥獣の問題は重要な課題として認識しているが、地域性があることから、より普遍的なテーマ例を挙げている。

問 農業者の基礎評価について、職歴・学歴の評価項目で農業委員の方が農地利用最適化推進委員の点数よりも高いことは、問題ないのか。

答 職務の経験を考慮し、前者の点数をより高くしている。

問 利害関係を有しない者の基礎評価について、職歴・学歴等及び資格の評価事項に農業関係有無にかかわらない評価項目を設けてはどうか。

答 その方向で検討する。

仙台市農業委員候補者選定委員会の選定手順及び評価手順（案）については各委員からの意見を踏まえ修正を行い、後日各委員の了承を得たうえで決定する。